



第24回（2024年度）



# 九州医療科学大学公開講座 募集要項

今年度の公開講座タイトルは、「大学からの情報発信2024～生命医科学部から地域の方々へ～」です。九州医療科学大学は、設立以来、地域の皆さまと共に歩み、公開講座も今年度で24年目（24回）を迎えました。この間、大学では地域交流、研究、学生教育等に鋭意に取り組んでまいりました。今後も、大学内の知的財産、各学部・学科における研究内容等を地域の方々にもっと知って頂き、地域との交流を更に深めていきたいと思っております。

今年度は、「生命医科学部からの情報発信」です。

受講して  
みませんか？

## ～ 日 程 ～

<7月20日(土)午前10時～10時20分>

公開講座開講式

<7月20日(土)午前10時20分～12時>

### ①尿と腎臓の関係、そして大事な家族を守る一次救命

講師 山本 成郎（生命医科学部生命医科学科教授）

<8月24日(土)午前10時～12時>

### ②ワクチンと免疫のしくみ

講師 三苦 純也（生命医科学部生命医科学科教授）

<9月28日(土)午前10時～12時>

### ③食の安全と微生物

講師 渡辺 渡（生命医科学部生命医科学科教授）

<10月19日(土)午前10時～12時>

### ④生命の倫理学－脳死・安楽死・尊厳死－

講師 前田 和彦（生命医科学部生命医科学科教授）

<11月30日(土)午前10時～12時>

### ⑤病院から自宅へ橋渡し

～在宅医療で活躍する医療機器のお話～

講師 福元 広行（生命医科学部生命医科学科准教授）

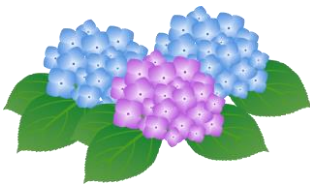
<12月21日(土)午前10時～11時30分>

### ⑥血液型と免疫のふしぎ

講師 竹ノ内 博之（生命医科学部生命医科学科教授）

<12月21日(土)午前11時30分～12時>

公開講座修了式



## ～講師概要～

### <7月20日(土) 午前10時20分～12時> 【尿と腎臓の関係、そして大事な家族を守る一次救命】

講師：山本 成郎 (やまもと いくお) 生命医科学部生命医科学科 教授



皆さんが起床時まず、最初に手洗いに行く事と思います。そこで「排尿」するのではないのでしょうか？この「尿」には多くの体の情報が詰まっています。そのため、診療所では尿の検査を行い皆さんの体の状態を調べることができるのです。また、どのようにして尿ができるのかを簡単な図を用いて解説いたします。後半には、家族が急に心停止した時にはどうしたらよいのでしょうか？パニックの中、焦らずに一次救命処置を行えば救命する可能性が出てきます。実技を踏まえ簡単に解説いたします。

### <8月24日(土) 午前10時～12時> 【ワクチンと免疫のしくみ】

講師：三苦 純也 (みとま じゅんや) 生命医科学部生命医科学科 教授



ワクチン、抗体、関節リウマチ、アナフィラキシー、AIDS、拒絶反応（臓器移植）、リンパ節、虫垂炎、血液型、そしてがん…。「免疫」に関するキーワードは挙げればきりがありません。免疫系があるから、私たちの体はどんな病原体がやって来てもそれと戦うことができます。でも、戦う相手を間違えることもあって、安全なものに過剰に反応したり自分を傷つけたりもしてしまいます。まだまだ発展途上にあるけれどもなくてはこまる素晴らしいシステム「免疫」の世界を旅してみましよう。

### <9月28日(土) 午前10時～12時> 【食の安全と微生物】

講師：渡辺 渡 (わたなべ わたる) 生命医科学部生命医科学科 教授



機能性表示食品の急増など「食」の多様性が進んでいる現代、食のリスクも着実に増えています。これまで「食の安全と微生物」というと「腐敗」が最も身近なリスクでしたが、「紅麹由来食品」の事件から新たなリスクが浮かび上がりました。本講義では、いくつかの健康食品による健康被害を紹介するとともに、腐敗だけではなく微生物の関与を解説したいと思います。

## <10月19日（土）午前10時～12時> 【生命の倫理学—脳死・安楽死・尊厳死—】

講師：前田 和彦（まえだ かずひこ）生命医科学部生命医科学科 教授



超高齢化社会となり、命の在り方が、これまで以上に問われる時代となってまいりました。そして様々な生死の在り方にも多くの方が興味を持たれるようにもなりました。そこで生命の倫理学としての一つの柱となっている脳死・安楽死・尊厳死の考え方や世界と比べた日本の実情等をわかりやすくお話しし、いくらかでも生命の在り方を考える助けになればと思います。

## <11月30日（土）午前10時～12時> 【病院から自宅へ橋渡し

～在宅医療で活躍する医療機器のお話～】

講師：福元 広行（ふくもと ひろゆき）生命医科学部生命医科学科 准教授



超高齢化社会により“病院ではなくて、住み慣れた自宅で療養したい”というニーズが高まっており、今日の社会情勢からも医師や看護師等による患者さんの自宅を訪問して医療活動を行う在宅医療が、これからの地域医療の形『治癒し日常を支える』として必要とされています。そのような在宅医療で使用される医療機器についてお話したいと思います。

## <12月21日（土）午前10時～11時30分> 【血液型と免疫のふしぎ】

講師 竹ノ内 博之（たけのうち ひろゆき）生命医科学部生命医科学科 教授



ヒトは、外界からの異物や体内で作られたがん細胞などを非自己と認識し、身体から排除する仕組みとして『免疫システム』を持っています。身近なところでは、ABO 血液型もその一つです。この私たちの身体を守る免疫システムの巧妙さや、時に自信に悪い影響を与える仕組みなどについて、お話しさせていただきます。

# = 募 集 要 項 =

2024年度九州医療科学大学公開講座の全体テーマは、「大学からの情報発信2024～生命医科学部から地域の方々へ～」で、全6回シリーズです。6回まとめた募集ですが、都合のつかない講座は受講されなくても構いません。受講を希望される方は下記により事前にお申し込みください。

## ～応募方法～ ※いずれかの方法でお申込ください。

- ①郵 送：〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町 1714-1 九州医療科学大学  
公開講座委員会事務局宛に、往復はがきで「郵便番号・住所・  
氏名（ふりがな）・年齢・電話番号」を記入し申し込んでください。  
(復) はがきにも返信宛先を書いてください。
- ②FAX：0982-23-5530  
九州医療科学大学 公開講座委員会事務局  
「郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号」をご記入の上、  
上記FAX番号に送信してください。
- ③E-mail：kums-event@office.jei.ac.jp  
※ 必ず件名に「公開講座申込」と記載してください。  
「郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号」をご記入の上、  
上記アドレスに送信してください。
- ④申込フォーム：左記 QR コードを読み取り、必要事項を入力し、送信してください。



**・ 申込締切 7月8日（月）必着でお願い致します。**

## ～受講について～

- ・定 員 定員は200名です。※高齢者（65歳以上）の方を主に対象としていますが、それ以外の年齢の方も受講できます。
- ・受 講 料 大人2,000円、高校生以下500円  
全6回シリーズの受講料で、受講回数に関係なく定額です。  
なお、受講料には資料代を含んでいます。  
受講料は初回の公開講座実施日（7月20日）に徴収します。
- ・受講連絡 申込受付後、「公開講座に関するご案内」を送付します。
- ・修了証書 全講座を受講された方に「修了証書」を最終日に授与します。
- ・応 募 先 〒882-8508 延岡市吉野町 1714-1 九州医療科学大学庶務課内  
公開講座委員会事務局 宛  
TEL 0982-23-5555（代）
- ・講座会場 九州医療科学大学 F講義棟
- ・駐 車 場 ※駐車場がありますので、ご利用ください。

### ～九州医療科学大学附属図書館利用について～

本学では附属図書館を市民の方に開放しておりますのでご利用ください。  
開館時間：平日9：00～20：00、土日祝日9：00～18：00  
(年末年始・8月中旬一定期間、学内行事により臨時閉館することもあります)